

## これから School Challenge を考えている先生へ

FLL School Challenge は、大会出場を目的とした取り組みではありません。

総合的な探究の時間や STEAM 教育の題材として、  
子どもたちが

「問いを立て、調べ、考え、形にし、伝える」  
一連の学びを体験できる教育的な枠組みです。

だからこそ、日本の多くの学校現場でも  
無理なく体験してほしいと考えています。

ひたちなか校では、これまでの実践経験をもとに、  
先生方の負担を増やさない形での導入を重視し、  
導入支援・助言という立場からサポートを行います。

本資料は、これから School Challenge を検討される先生方が、  
最初の一步を踏み出すための参考として作成しています。

## FLL School Challenge 導入支援

### — 探究・STEAM 教育の地域モデル事業（概要） —

#### 【事業の趣旨】

学校では生まれにくい「0→1 を生み出す力」。

FLL (FIRST LEGO League) は、1998 年から世界中の子どもたちが挑戦してきた、  
世界標準のアクティブラーニング型 STEAM 教育です。

企業や大学の専門家と直接やり取りし、  
科学的根拠に基づいた自分たちのイノベーションを創り、  
それを言語化し、プレゼンテーションしていく力を育てます。

#### 【事業の目的】

- ・探究学習・STEAM 教育の質的向上
- ・学校教育を補完する形での実践モデル構築
- ・思考力・表現力・協働性を育む学びの実装

#### 【実施内容（案）】

- ・FLL School Challenge の考え方をベースにした導入支援
- ・教員・児童向けの探究型プログラム支援（月 1 回）
- ・学校現場での実践に対する助言・伴走
- ・年度末に成果と課題を整理し、次年度展開を検討

### 【実施期間】

2026年8月～12月（5か月間）

### 【対象】

Explore（小学校低学年～中学年）／Challenge（高学年～中学生）

### 【想定予算】

50～70万円程度（5か月・モデル事業）

### 【補足（指導者の視点）】

世界大会に3度導いた指導者として、  
私は「世界大会を経験した生徒のその後」を見てきました。  
彼らは、成績や進路以上に、  
自分の考えを持ち、言葉で語り、行動できる人として成長していきます。

[お申し込みはHPからお問い合わせください。](#)